

<b>◆ 主題名</b> (生徒に提示するもの)	将来の一票
-----------------------------	-------

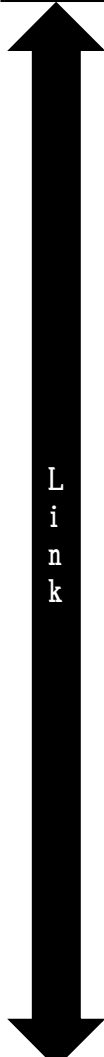
内容項目 C - 12	見出し 社会参画	教材名 サトシの一票
----------------	-------------	---------------

価値項目 1・2・3・4	社会参画の意識と社会連帯の自覚を高める。
-----------------	----------------------

本時のねらい	社会の一員としての権利を積極的に理解し、主体的に社会に参画することで、よりよい社会の実現に寄与しようとする態度を養う。
--------	---

主題発問に向かうための導入・場面発問

導 入	発問	衆議院選挙、ニュースで見た人？	教材を読み、あらすじを整理する。
	補助発問	選挙とか、気になる？学校の周りにも選挙カーが来たわ。	
場 面 ①	発問	「選挙は俺たちの未来を左右する大切な機会」と兄に言われて、サトシはどう思っただろう？	家族の思い、選挙への姿勢を捉える。 (板書真ん中)
	補助発問	兄に対しては？ 選挙に対しては？	
場 面 ②	発問	「この町のこれからのことを考えなきゃいけない」という兄から、サトシはどんなことを考えただろう。	
	補助発問	兄の思いは？その兄の姿を見て、サトシはどう思った？	
場 面 ③	発問		
	補助発問		



<b>◆ 主題発問</b>	投票できるまでの3年間、あなたにできることはなんだろう？
---------------	------------------------------

<b>◆ 学び合い活動</b>	場面発問①	場面発問②	場面発問③	主題発問
	個 ⇨ (ペア・グループ・フリー) ⇨ 個			

<b>留意点等</b>	<p>ちょうど子ども議会や衆議院選挙の時期なので、その辺とからめながら導入出来たらと思っています。主題発問の時に、保護者にもたずねるようにしてほしいです。(「保護者さんにアドバイスをもらおう」とか、「保護者さんに選挙の前には何かを聞いてみよう」など)そこで「ふれあい」の時間をとれたらと思います。</p> <p>そして、最後の感想を書く前に、「今日考えたことは、『サトシの一票』ではなく、みんなの『将来の一票』だね」と語りかけ、左上の教材名を「将来の一票」に書き直してほしいです。最終的に、主体的に社会に参画しようという気持ちがあれば(選挙に参加しようなど)いいかな、と思います。</p>
-------------	--

授業後の振り返り

ふれあい道德として行った授業だが、保護者さんの意見で学ぶことが多かったように思う。「現状を知る」「新聞を読む」など、情報収集の大切さや、「公約」「政党」といった普段の生活では耳にしない言葉を聞いたことが良かった。授業後の感想には、「選挙に行き、政治に参加しようと思う」という感想が多く見られ、道徳的実践意欲が感じられた。